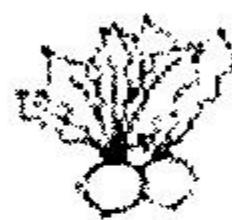


食育つうしん

11月

発行：大阪市立淀中学校



野菜を食べよう！



・ 野菜には、ビタミンやミネラル、食物せんいといった栄養素が多く含まれています。これらの栄養素は体内での代謝を助け、体の調子を整える働きをします。

一般に色の濃い野菜を緑黄色野菜、薄い野菜をその他の野菜といいますが、正確には可食部(実際に食べる部分)100gあたりカロテン(β -カロテン当量)が600 μg 以上のものを緑黄色野菜としています。(例：にんじん、オクラ、小松菜、ほうれん草など)

カロテンとは…

野菜などに含まれる体内でビタミンAになる物質のことで、カロテンの中でも特に色鮮やかな色の野菜・海藻等に含まれるのが色素の一種である β -カロテンです。

食物せんい

腸の運動を活発にし、体内の有害な物質を便と一緒に体の外へ出してくれます。

カロテン

緑黄色野菜に多く含まれていて、免疫力を高めたり、皮膚を健康に保つたりします。

ビタミンC

その他の野菜に多く含まれていて、コラーゲンづくりを助けて血管を丈夫にしたり、ストレスへの抵抗力を高めたりします。

旬について知ろう！

果物や野菜、魚介類がもっとも美味しく豊富に出回る時期のことを「旬」といいます。旬の食品は栄養価も高く、値段も手ごろです。

野菜の旬カレンダー

よく給食に出る野菜の旬をカレンダーにまとめました。
(旬は地域によって異なることがあります。)

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

にんじん



にんじん



新玉ねぎ



コーン



ブロッコリー



キャベツ



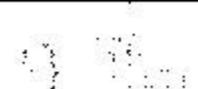
キャベツ



キャベツ



しょうが



チンゲンサイ

